

オートノミートレーニング研修会プログラム

※ 以下の時程と内容は、通訳者の事情が許す限りにおいて、参加者の関心と希望に基づいて日々柔軟に調整することが可能です。

5月2日（金）

- 09.00 – 10.00 受付（会場：ZMF）、オリエンテーション（Dr.ゴディーナ・永野）
- 10.00 – 12.00 オープニング・セッション：参加者自己紹介、研修会プログラムに関する意見交換
- 12.00 – 14.00 昼食・休憩
- 14.00 – 17.00 セミナー
1. オートノミートレーニング－外傷的障害体験とアンビバレンスを緩和し、双方向性セルフレギュレーションを刺激する方法。
 2. いくつかの事例の呈示：研究と臨床から。
 3. 事例についての討論。
 4. ドイツ人参加者によるオートノミートレーニングの供覧。
 5. 実演事例についての討論。
- 17.00 – 17.30 翌日のプログラムに向けたミーティング：参加者の関心と希望を考慮して。

5月3日（土）

- 09.00 – 10.30 ドイツ人参加者によるオートノミートレーニングの供覧
(Dr.ゴディーナ)
- 10.30 – 11.00 供覧事例に関する質疑と討論。
- 11.00 – 12.30 日本人参加者からの事例呈示：個別の経験、事例の呈示、あるいは問題の呈示。
- 12.30 – 13.00 日本の事例に関する討論とオートノミートレーニングの適用。
- 13.00 – 15.00 昼食・休憩
- 14.30 – 17.00 別のドイツ人参加者によるオートノミートレーニングの供覧。
- 17.00 – 17.30 供覧事例に関する質疑と討論。
- 17.30 – 18.00 翌日のプログラムに向けたミーティング。

5月4日（日）

- 9.00 – 11.30 日本人参加者からの事例呈示：個別の経験、事例の呈示、あるいは問題の呈示。
- 11.30 – 12.00 日本の事例に関する討論とオートノミートレーニングの適用。
- 12.00 – 14.00 昼食・休憩
- 14.00 – 15.30 日本人参加者からみたオートノミートレーニングの応用とそれぞれの専門的な目標のプレゼンテーション。
- 15.30 – 16.30 ドイツでの研究の視点からみた日本におけるオートノミートレーニングの応用。
- 16.30 – 17.00 翌日のプログラムに向けたミーティング。

5月5日（月）

- 09.00 – 10.30 スーパービジョン。
- 10.30 – 11.30 スーパービジョンに関する討論。
- 11.30 – 13.00 昼食・休憩
- 13.00 – 15.00 オートノミートレーニングの個別的側面 – 分析における精神力動的要素と介入における創造的要素。
- 15.00 – 16.00 研修会のまとめと展望。